Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
国立大学財務・経営センターへの債務負担金の返済による支出		△　563,321
長期借入れによる収入		4,677,908
長期借入金の返済による支出		△　574,052
リース債務の返済による支出		△　1,167,979
小計		2,372,555
利息の支払額		△　342,107
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,030,447
Ⅳ　資金増加額		385,794
Ⅴ　資金期首残高		2,594,681
Ⅵ　資金期末残高		2,980,476

利益の処分に関する書類（案）

（単位：円）

Ⅰ　当期未処分利益		506,507,378
当期総利益	506,507,378	
Ⅱ　利益処分額		
積立金	506,507,378	506,507,378

国立大学法人等業務実施コスト計算書

（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（単位：千円）

Ⅰ　業務費用		
⑴　損益計算書上の費用		
業務費	60,643,541	
一般管理費	1,264,179	
財務費用	345,840	
雑損	6,583	
臨時損失	901,920	63,162,066
⑵　（控除）自己収入等		
授業料収益	△　6,905,510	
入学金収益	△　1,089,249	
検定料収益	△　271,796	
附属病院収益	△　29,903,540	
受託研究等収益	△　1,941,797	
受託事業等収益	△　454,262	
寄附金収益	△　1,414,040	
資産見返授業料戻入	△　255,907	
資産見返寄附金戻入	△　468,595	
財務収益	△　42,200	
雑益	△　537,383	
臨時利益	△　659,522	△　43,943,809
業務費用合計		19,218,257
Ⅱ　損益外減価償却相当額		2,005,722
Ⅲ　損益外減損損失相当額		—
Ⅳ　損益外利息費用相当額		3,914
Ⅴ　損益外除売却差額相当額		91
Ⅵ　引当外賞与増加見積額		141,240
Ⅶ　引当外退職給付増加見積額		△　999,889
Ⅷ　機会費用		
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	35,371	
政府出資の機会費用	1,019,816	1,055,187
Ⅸ　国立大学法人等業務実施コスト		21,424,523

重要な会計方針

１．運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

下記に掲げるものを除き、期間進行基準を採用しております。

退職一時金に充当される運営費交付金	費用進行基準
特定の学内プロジェクト業務に充当される運営費交付金	業務達成基準
文部科学省が指定する特別運営費交付金の一部、特殊要因運営費交付金及び補正予算として交付された運営費交付金	業務達成基準又は費用進行基準

２．減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

定額法を採用しております。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準としております。ただし、受託研究収入により購入した償却資産については、当該受託研究期間を耐用年数としております。

主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	10～50年
構築物	５～50年
工具器具備品	４～15年
船舶	15年
車両運搬具	４～５年

また、特定の償却資産（国立大学法人会計基準第84）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

⑵　無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウエアについては、法人内における利用可能期間（５年）で償却しております。

また、特定の償却資産（国立大学法人会計基準第84）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。